

2006年4月21日

(報道用資料)

株式会社パスコ
株式会社構造計画研究所

建物1棟から都市防災まで、総合的な防災ソリューションを提供
- パスコと構造計画研究所が防災分野で協業 -

株式会社パスコ(本社：東京都目黒区、代表取締役社長：杉本陽一、資本金：87億円、セコムグループ、東証1部、以下パスコ)と、株式会社構造計画研究所(本社：東京都中野区、代表取締役社長：服部正太、資本金：10億円、JASDAQ、以下構造計画)は、2006年(平成18年)3月に防災分野における営業協力と技術協力を骨格とした、業務提携を結ぶことに基本合意しました。

パスコは航空測量とGIS(地理情報システム)技術により、都市レベルの防災計画を立案し、構造計画は構造解析・耐震設計技術により建物1棟1棟の耐震化に対応。両社の技術を融合することによって、総合的な防災ソリューションを拡充し、共同で提供します。

背景と経緯

政府は、大規模地震による被害の軽減のため、耐震化の目標を現状の75%から2015年(平成27年)度には90%にすることを掲げ、2006年(平成18年)1月26日に施行された改正耐震改修促進法では、地方公共団体による計画的な耐震化を促進するための耐震改修促進計画の策定を盛り込みました。

パスコは、これまで地方公共団体による地域防災計画の策定、各種ハザードマップの作成、GISによる防災システムの構築等を手がけ、さらに災害時には航空機による緊急撮影を実施してきました。また、構造計画は建築設計事務所として創業以来、独立系総合エンジニアリング企業として建築物の耐震診断・改修設計・耐震解析等の豊富な実績をもとに様々なニーズに対応してきました。

提携による効果

今回の提携により、施行された「改正耐震改修促進法」を受けて地方公共団体が策定する耐震改修促進計画から、地震防災マップの作成、GISによる防災システム、建築物の耐震診断・改修設計まで総合的な行政支援が可能となり、両社の強みと特徴を活かした総合的な防災ソリューションの開発・提供を目指します。

具体的にパスコでは、倒壊などの地震被害により緊急輸送道路を閉塞する恐れのある建築物などを航空測量技術による3次元測量や、道路現況測量システムを活用して効率良く抽出することができます。これにより広範囲なエリアに対してGISを活用した耐震改修促進計画の策定、ならびに地震防災マップを作成します。さらに構造計画は、検討対象として割り出された建物単体の耐震診断を行い、制振・免振等の多様な工法による耐震設計を実施することにより、建物1棟から都市防災まで、広域かつ詳細な防災ソリューションを提供することが可能になります。

お問い合わせ先

(報道関係者様から)

株式会社パスコ グループ戦略企画部広報宣伝グループ TEL : 03-3715-1048

株式会社構造計画研究所 エンジニアリング営業部 TEL : 03-5342-1136

(お客さまから)

株式会社パスコ カスタマーセンター (TEL:0120-494-800)

株式会社構造計画研究所 エンジニアリング営業部 TEL : 03-5342-1136

株式会社パスコ 会社概要

商号 : 株式会社パスコ (東証第1部上場)
代表者 : 代表取締役社長 杉本陽一
所在地 : 東京都目黒区東山 1-1-2
設立年月 : 1953年10月
主な事業 : 測量事業、システム事業、建設コンサルタント事業
売上高 : 331億円 (2005年3月期)
従業員数 : 1,093名 (2005年3月現在)
資本金 : 87億円
URL : <http://www.pasco.co.jp>

株式会社構造計画研究所 会社概要

商号 : 株式会社構造計画研究所 (JASDAQ市場上場)
代表者 : 代表取締役社長 CEO 服部正太
所在地 : 東京都中野区本町4丁目38番13号
設立年月 : 1959年5月
主な事業 : 建築・構造設計事業、ソフトウェア開発事業、防災・耐震コンサルタント事業
売上高 : 94億円 (2005年6月期)
従業員数 : 486名 (2005年9月現在)
資本金 : 10億円
URL : <http://www.kke.co.jp>